

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 耐用年数 未経過の 台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
トラクター	既 存	現在個人 利用して いる機械		52		49	12.6			12.6	中古販売 台 廃棄 3台
		現在組織 利用して いる機械	20ps (中古)	1		1	8.0			8.0	
	本事業で導入 する機械	34ps	1		1	1	12.5			12.5	
		合計			1	51	33.1	0	0.0	33.1	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 耐用年数 未経過の 台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
田植え機	既 存	現在個人 利用して いる機械		18		14	18.1			18.1	中古販売 台 廃棄 4台
		現在組織 利用して いる機械									
	本事業で導入 する機械	5条	1		1	1	10.0			10.0	
		5条(中古)	1		1	1	5.0			5.0	
合計				2	16	33.1	0	0.0	33.1		

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 耐用年数 未経過の 台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン	既 存	現在個人 利用して いる機械		13		10	10.1			10.1	中古販売 台 廃棄 4台
		現在組織 利用して いる機械	3条刈り	2		1	10.0			10.0	
	本事業で導入 する機械	4条刈り	1		1	1	13.0			13.0	
		合計			2	12	33.1	0	0.0	33.1	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）